

日向塚古墳(笛吹市)

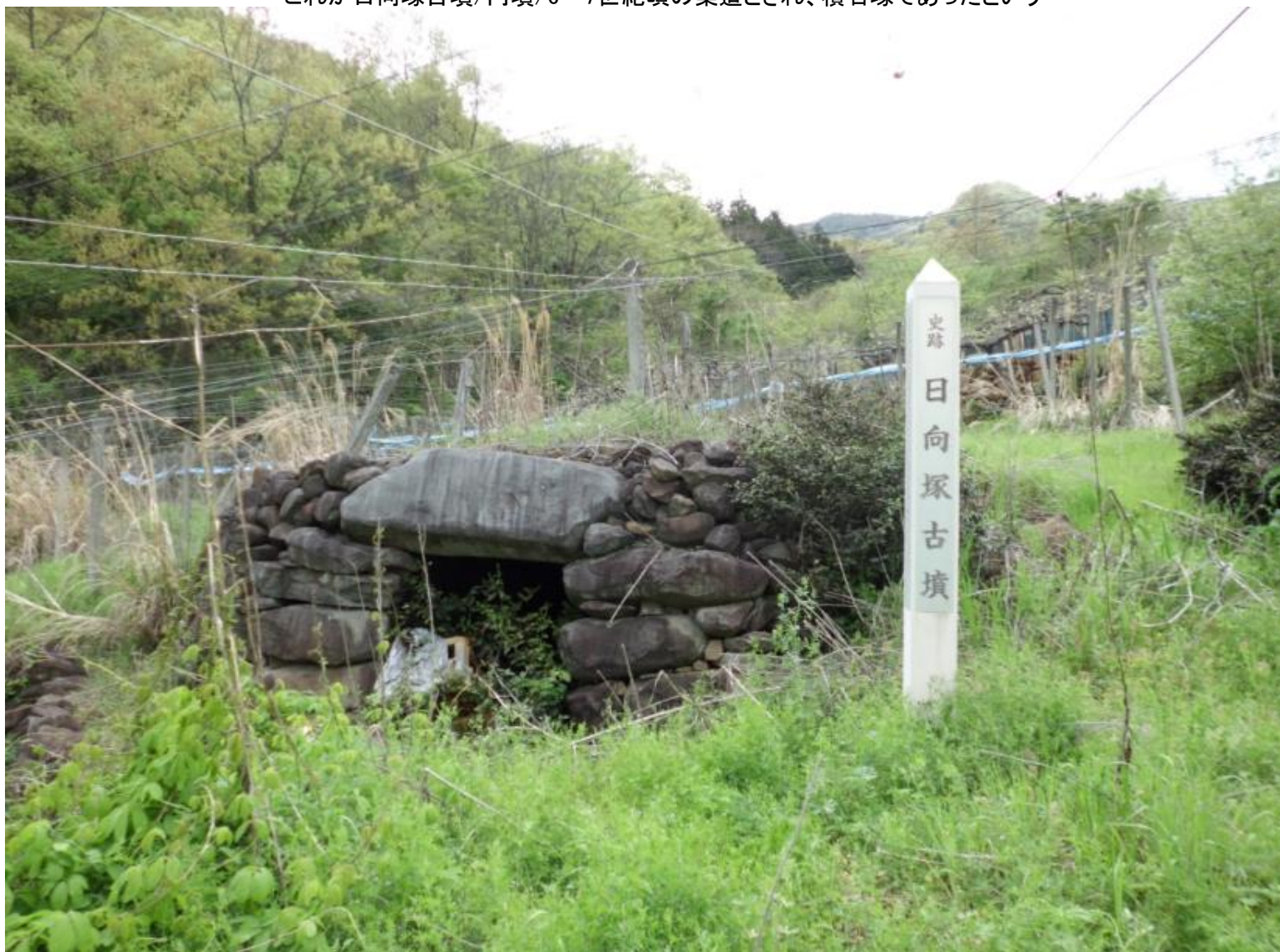
前方に白い標柱が立っている



アップで見たところ/積石塚状のマウンドがある



これが日向塚古墳/円墳/6~7世紀頃の築造とされ、積石塚であったという





六十七世紀ころに開設された直轄地十メートルの河原で、地に残すあつたといわれている
北東方向に開口する両神形横穴式石室をもつ、副葬品は不明である。
※この遺跡は、昭和三十一年三月、春日町町史編纂委員会によって調査された。

春日町史



南東方向に開口する両袖型横穴式石室



さて、ここは近くにある関ノ地藏尊



やまなしの歴史文化公園

関ノ地藏尊

関ノ地藏堂に安置されている寄木造りの木造地藏菩薩坐像。関ノ地藏堂修理工事時に関ノ地藏尊の調査が行われた。その時、胎内より「奉本願宗心弘治二年九月拾二日」等と書かれた銘文が発見された。そのため弘治2年（1556）に造られたことが判明した。

春日居町で銘文により仏像の制作年代が判明した初めての仏像である。また、制作年代のわかる寄木造りの木像地藏菩薩坐像としても貴重である。



関ノ地藏尊

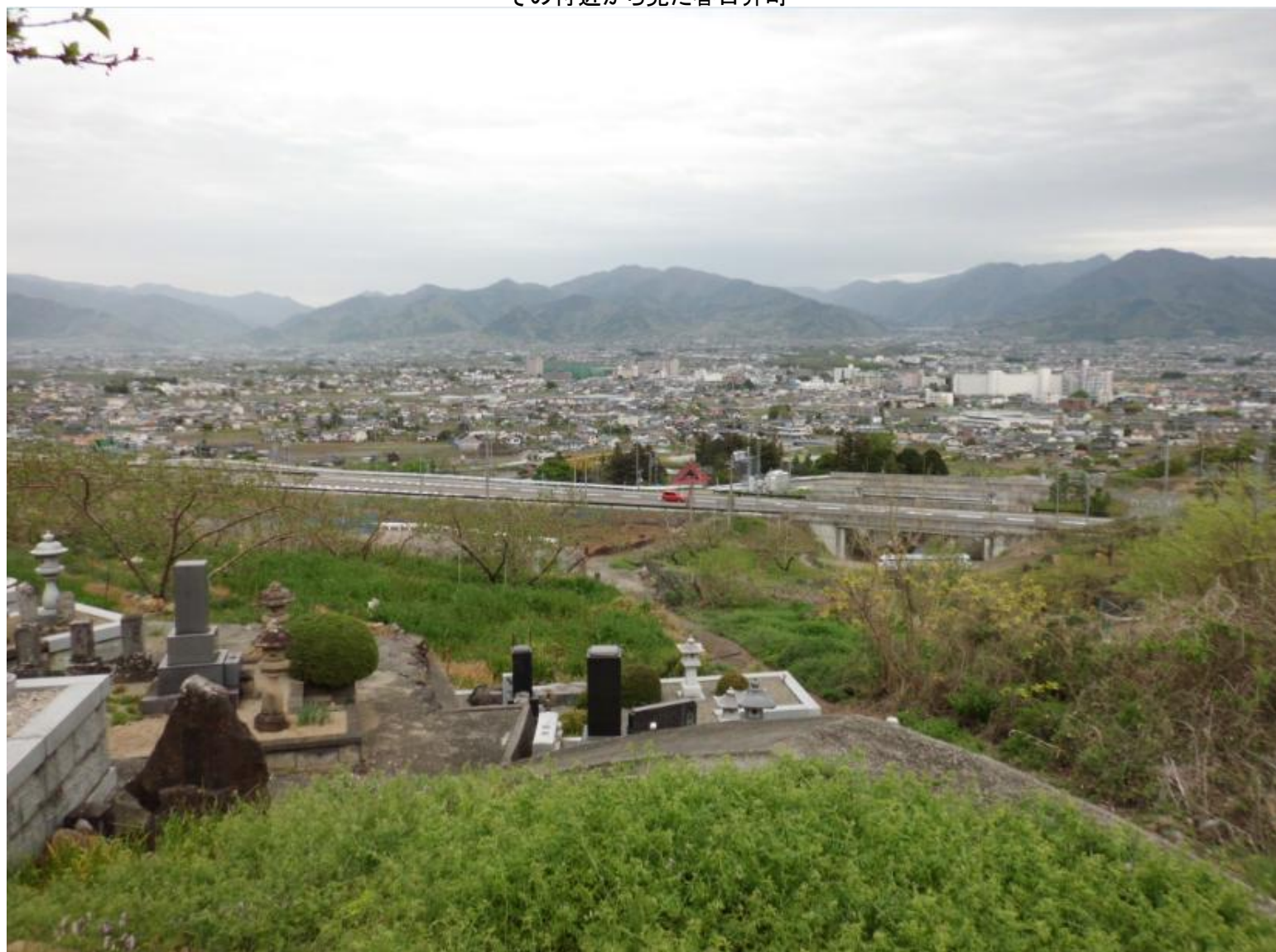
山梨県・春日居町



弘治二年(1556年)に造られたという



その付近から見た春日井町



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/huehuki_hinata/

<http://oobuta3.web.fc2.com/kofunn/yamanasi/fuefuki/kasugai/himukai.html>

<http://obito1.web.fc2.com/fuefukikita.html>



